

ご利用になる前に必ずお読みください

このPDFファイルの内容についてのご質問・お問い合わせは株式会社アスキー・メディアワークスでは一切お受けできません。ご自身の責任においてご利用ください。



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスの下でライセンスされています。この使用許諾条件を見るには、
<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/>をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。住所は：171 Second Street, Suite 300, San Francisco, California 94105, USA です。

このファイルをクリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスに基づいて利用する際には、下記クレジットを必ず作品や配布物に表示する必要があります。

クレジット：

- 文/水野 源 (Ubuntu Japanese Team)
- 写真/岡田清孝
- デザイン/シオズミタロウ
- 初出/株式会社アスキー・メディアワークス「Ubuntu Magazine Japan vol.04」
(<http://ubuntu.asciimw.jp/>) 2010年5月31日発行



水野 源

第2回 粋なCULVノートに
山猫をたたき込む

ありのまま今起こったことを話さず。友人の家に遊びに行ったと思ったら、いつのまにか新車を買わされていた。な、なにを言っているかわからねーと(ry そんなわけで、近畿のシベリアへ引越しました。さて、次のロードテストは新MacBookProだ！……予算がおりただけorz

ナントカセブンは
二度死ぬ

みなさんこんにちは。そろそろ新しいMacBookProが欲しくなる春ですね。筆者はもう3ヵ月も新しいノートを買っていないわけですが、新しいノート欲しい熱が猛烈に高まっていますよ！そんな筆者の思いに嫉妬したのかV13、有線LANが見えなくなるというストライキを決行してくれました。ふふふ、可愛い奴め。お前が一番に決まっているじゃないか(新しいMac買うまではね)。などと冗談を言っている場合じゃありません。有線LANはIspecでコントローラがリニアアップされないという状態で、通常点灯するLEDも点滅を繰り返すばかり。結局ハードウェアの故障だと判断し、デル様に里帰りしと相成りました。ちなみにメーカー修理に出す場合はブラインストールのOSを消していると保証対象外になることもあるらしいので、工場出荷時のバックアップは取っておいたほうがいいですよ(と編集Sを見る)。

スナイパーじゃないけど
山猫は眠らない

さて、1週間でメーカーから帰ってきたV13。マザーボードとHDDが新品交換されたとのこと、電子の海へ葬ったはずのナントカセブンが予想どおり不死鳥ゾンビの如く復活しておりました。ん、まあ、悪いけど消すよね(笑顔)。というわけで2度目のWindows消去の儀式を経て、V13には最新リリースのUbuntu 10.04 Lucid Lynxを導入です。

そんなわけでLucidです。今回のリリースはLTSとして新しい開発方針が採用されたこともあって、比較のおとなしめなリリースに仕上がってますよ。それでもデフォルトのアプリケーションを大幅に変更したり、見た目も刷新されたりと、デスクトップまわりはかなり「別物」に感じるかも。中でも特徴的なのは、標準搭載されたマイクログラフィアント「Gwibber」。複数のソーシャルサービスや、複数のアカウントをま

とめて管理できるところがとても便利。でもデフォルトでは全アカウントに同じメッセージを発信したりするので気をつけないと、個人的な発言をうぶまがアカウントに誤爆しつつ1週間後にやつと気づく、みたいな大惨事が期待危険されます(と、編集Sの方を見る)。

そしてあのGimpに代わって搭載された、動画編集ソフトのPitivi。さらにLucidに搭載されているGnome 2.30はiPhoneとの接続もばっちり。ということ、iPhoneで撮影した動画を編集してみましたよ。まずiPhoneをUSB経由で接続すると、オーディオプレイヤーとデジタルカメラの2デバイスが認識されるので、写真を取り込むためにFspotを起動しよう。Fspotで写真のインポートを実行すると、写真も動画も一緒に「iPhoto」以下に取り込まれる。このファイルを直接Pitiviで読み込もうとしても無理なので、まずはH.264デコーダとMP4 AACデコーダをインストールしよう。といってもMOVファイルやダブルクリックして再生しようとする、自動的に足りないコーデックをインストールしてくれるので超お手軽。コーデックのインストールが完了したら、Pitivi Viへのクリップの追加はドラッグ&ドロップでできる。クリップを追加したらタイムラインを操作して、不要な部分をばしばしカットして編集しよう。

Dell Vostro U13

●デル ●<http://www.dell.co.jp/>

直販価格 6万9980円～

SPEC

型番	インテル Core 2 Solo SU3500 (1.4GHz)
チップセット	インテル GS45 Express
メモリ	DDR2 2GB
グラフィック	インテルGMA 4500MHD
ディスプレイ	13.3インチ(1366×768ドット)
HDD	320GB
有線LAN	1000BASE-T
無線LAN	IEEE802.11b/g
Bluetooth	Ver.2.1
カードスロット	5-in-1 カードリーダー、34 mm ExpressCard
サイズ・重量	330×230×16.5～19.7mm、1.59kg (6セルバッテリー装着時)
駆動時間	約4時間30分



この機種はUbuntuをサポートしていないため、インストールすることにより、メーカーのサポートが受けられなくなることがあります。Ubuntuのインストールは自己責任にて実行してください。



■デザインもシックなビジネスノート。CPUがCeleronのエントリーパッケージはなんと5万2980円からある。

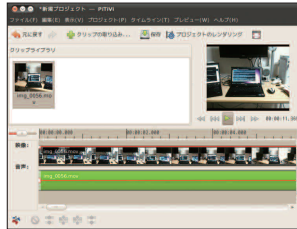


iPhoneも認識する



■iPhoneはデジタルカメラと音楽プレイヤーの2つのデバイスとして見える。Rhythmboxから音楽の転送も可能！

デジカメ動画も編集OK



■コーデックを入れればH.264などの動画も編集できる。Youtubeに動画をアップロードするような人に活用してほしい。

これがGwibberだ！



■FacebookやFlickrなど、様々なソーシャルサービスに対応。複数アカウントを束ねて使えるので誤爆には要注意だ！

~/.fbtermrc のフォント設定

```
font-names=TakaoGothic
font-size=19
```

■端末の日本語表示環境を設定。Lucidから採用されたTakaoフォントを当然使う。

~/.emacsのブラウザ設定

```
(setq browse-url-browser-function
      'w3m)
```

マウスなんて飾りですよ



■意外と快適なCLI環境。みんなも騙されたと思って一度試してみてください。……まあ、騙してやるだけだな！(笑)

■あなたの動画を再生するにはこのコーデックが必要でございます。インストールしてよろしいでしょうか？ などと聞いてくる健気な奴。

コーデックが必要



タッチパッドのバグはカーネルの問題みたい

前号でも触れた、V13のタッチパッドがPS/2マウスとして認識されてしまいタッチパッドとしての設定が行えないという不具合。実はあまり進展していなかったりします。カーネルチームのジェレミー曰く「上位バージョンのカーネルを試してみてください」とのことだったのでカーネル2.6.34rc1を試したところ、やはり同じ現象が再現していました。余談ですがそのデイスクリでも試してみたら、2.6.34の確認には「Fedora Rawhide」を使っただけで済んだ(注1)！

タッチパッドの調整が行えないので、エッジスクロールや2本指スクロールはできないけれど、タブクリックだけは有効のままという状態。こう言うのもなんなんですが、GUIが非常に使いづらいです。スクロールはともかく、キーボードを叩いている際にタブクリックが誤爆してしまうのはかなりのストレス。「modprobe mpsmouse」でPS/2マウスドライバをアンロードしてタッチパッドを殺してしまってもいいんだけど、それだとUSBマウスやBluetoothマウスを併用しないとGUIが使えなくなるかもしれません。そんなものをぶら下げていては、せっかくのオサレでスリムなノートの魅力半減というものは、はい、そこではないこと考えました。マウスが使えないならキーボードを使えばいい

じゃない(マリーさん談)。

注1: Fedora RawhideというのはFedoraの開発ツリーの先端。当然、開発者が覚悟完了した人のためのバージョンです。

GUIなんか飾りですよ、編集にはそれがわかんないよ！

「Ctrl」+「Alt」+「F1」で「F7」でtty(仮想端末)を切り替えられるのはご存知のとおり。tty1から6はCLIな端末になっているわけですが、最近のUbuntuはKMSが使える環境ならば端末も高解像度で使えたりします。インテルやATIのグラフィックボードを使っている人は幸せになれそうですね。NVIDIA? ……お察しください。

さて、こんな素敵な端末を使わない手はありません。早速快適なCLI環境を作ることになりました。必要なソフトウェアは、フレームバッファターミナルで日本語を表示するためのfbterm、端末作業の友byobu、そして我が Emacsといたるところでしょうか。

メールはEmacs上からmewやwanderlustで見ればいいし、ウェブはw3mをやはりEmacs上から使えばよさげです。さらにRieceを導入すれば、IRCミーティングにも参加可能です。地味にタブブラウザだしな、w3m。ただしLucidのEmacsは23なので「w3m-el」ではなく「w3m-el-snapshot」パッケージを使う必要がある点にだけ気を付けよう(経験者は語る)。

byobuはデフォルトでインストールされているので、fbtermとemacsをapt-getでインストールしちゃうでしょう。なに? Synapticパッケージ・マネージャを使いたい? ちょっとお話があります。いいからそこへ座りなさい。フレームバッファターミナルであるfbterm「/dev/video」というデバイスを使用するのだけど、デバイスのアクセス権限を見ると分かるように、このデバイスを使うにはユーザがvideoグループに所属している必要があります。インストール時に作成したユーザはvideoグループに所属していないので、所属グループの変更も行う必要があります。

設定ができたならfbtermコマンドを実行すれば、日本語フォントも表示できるナイスな端末に変身です。筆者はTakaoフォントを導入して、フォントサイズは19に設定してみました。色々試してみただけで、V13の端末にはこれが一番合うみたい。こんな環境でJapanese Teamの定例IRCミーティングにも参加してみただけで、意外となんとかなるもんですよ。ちなみにデフォルト状態だとURLを踏んだ際にEmacsがFirefoxを起動しに行ってしまうので、w3mを呼び出すように設定しておくとうまくいけるかもしれません(上記Emacsの設定を参照)。えー、いつもとやってることが同じ? しかも同ネタをネットワークカードでやった?

だがそれがいい。